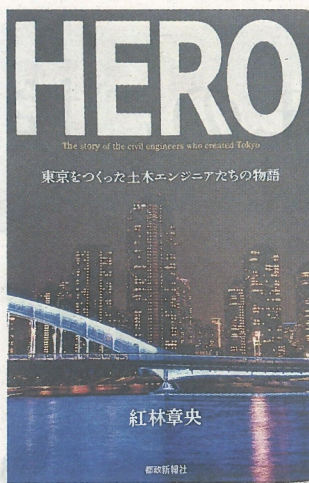


**東京をつくった
土木エンジニアたち**

本紙に橋歩き(右欄)を連載している紅林章史さんが、新著「HERO 東京をつくった土木エンジニアたちの物語」を都政新報社から刊行した。土木分野の書籍としては、異例のタイトル。紅林さんははじめに「東京で過ごす楽しみをつくり、こんな魅力的な街、誰が造ったのだろうか」と続けた。

そして、都市計画、水道、鉄道の後、これぞ紅林さんならではの「橋」について、先人たちの歩み



えっ このタイトル 土木の本？
はい 紅林さんの著作です

紅林章史の橋歩き

～No.65 歩道橋編 ⑮西山橋～

福井県鯖江市といえば、国内生産の96%と圧倒的シェアを占める眼鏡のフレームで有名である。市内には、親柱に眼鏡のモニメントを載せた橋もある。その中心部に、江戸時代にお殿様が自ら鋤を取って整備したと伝わる西山公園がある。この公園を切り通して国道417号が南北に貫いたことで、公園は東西に分断。それを解消するために架けられたのが西山橋である。



初代はランガー橋、現在の橋は2代目である。構造は桁を斜めに横断して設置された逆V字型の主塔から吊られた斜張橋。

デザインも斬新で、薄紫色の塗装色もおしゃれである。北側に位置する県都福井から鯖江に向かいこの橋をくぐると鯖江の中心街。橋はさながら鯖江の街のゲート、欠くことのないランドマークになっている。



福井県鯖江市 逆V型主塔斜張橋
2004年(平成16年) 橋長40.0m 幅員4.0m 市道 国道417号 酒井鉄工所

皇居の二重橋。時になぜ二重の名が? などと、トリビア的な話題に上る。ふだんは立ち入り禁止だが、正月などの一般参賀では渡ることが出来る。しかし、コロナ禍で一般参賀は2年連続のお休み。そこで、という訳ではないが、紙上で渡ってほしい。

補修技術設計(東京都江川区中馬勝「社長」)の本社事務所に、橋の切り絵が飾ってある。皇居の二重橋(写真上)。同社社員(山口雅弘さん)の娘・紋加さんの作品だ。

一般参賀 実施されず 二重橋は切り絵で 補修技術設計

「橋があれば、何でもうれしい」という紋加さんに聞いた。

「切り絵を作り始めて2年ほどのこと。きっかけは?」

「コロナの影響で在宅の日々が続き、自宅から来る趣味を探していたところ、母から切り絵の本をプレゼントされたのがきっかけ。もともと細かい作業が好きで、すぐとりこになってしまいました。本を頼りに独学で制作しています」

「使う道具は?」

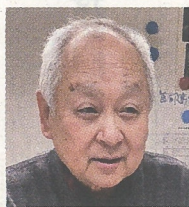
「先の尖った専用カッターと、細かい所を抜き取る極細のピンセット。カッターはすぐ先端が切りにくくなるので、替え刃を常時5-6セット用意しています」

「なぜ二重橋を題材に?」

「なかなか橋を題材にした切り絵がなく、やつ

小説家・野坂昭如の父相如も登場し、都市計画技術者としての功績とともに、父子の複雑な関係も描かれている。

B6判271ページ。本体価格2000円＋税。



小川部長

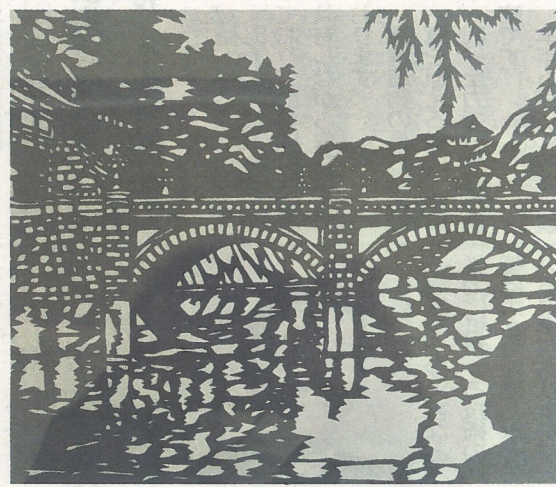
無機有機複合系コーティング材「セラマックス」

鋼・コンクリート構造物の維持・補修用「セラマックス工法」のセラマックス(大阪府浪速区・平良一夫社長)と無機質コーティング協会(同・平良会長)が開発した「塗るゴム(セラマックスFT70)」は、低粘度の物質を現場で混ぜてゴム化させることで、防水・防さび、補修効果を発揮する無機有機複合系コーティング材だ。

ゴム化で構造物の維持・補修に

「塗るゴム」の効果で、コンクリート材、鋼材、シーリング材、ゴム材など、多様な異なる材料に付着性を発揮し、振動にも追従する。

紫外線遮断率は99.9%以上(カケンテストセンターの試験で検証)。長期にわたって物質や旧



「制作は何日くらい?」

「1日4-5時間程度の作業で、4日ほど。題材は市販されている切り絵の本から。将来は自分で絵を描き、それを切り絵に出来るようになりたいので、現在は日々挑戦中」

「橋を題材に、もったくさん作りたい」

紋加さんのインスタグラム(achiyans829)には、多数の切り絵作品が掲載されている。昨年暮れ、紋加さんは次のように投稿した。

「1の『二重橋』の切り絵が、有名ではない新聞に載ることになりました。それって? もしかしたら?」

「制作は何日くらい?」

「1日4-5時間程度の作業で、4日ほど。題材は市販されている切り絵の本から。将来は自分で絵を描き、それを切り絵に出来るようになりたいので、現在は日々挑戦中」

「橋を題材に、もったくさん作りたい」

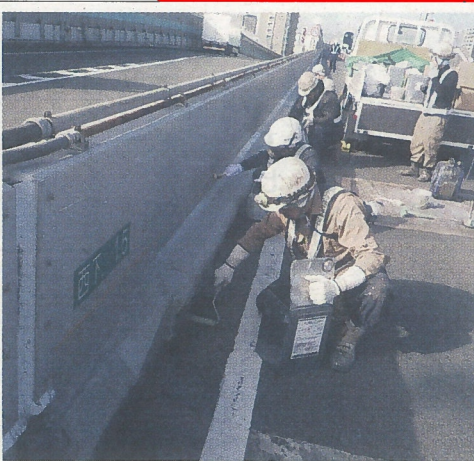
紋加さんのインスタグラム(achiyans829)には、多数の切り絵作品が掲載されている。昨年暮れ、紋加さんは次のように投稿した。

「1の『二重橋』の切り絵が、有名ではない新聞に載ることになりました。それって? もしかしたら?」



カッターを握る山口紋加さん

塗膜の劣化を防ぎ、耐候性を維持できる。また、あらゆる材料に1回塗りで塗装が終わるため、交通規制や作業時間の削減が可能となる。同社の小川洋司技術部長は「高欄や橋脚天端などのコンクリートや鋼材の塗膜、ゴム支承などに



セラマックスの施工の様子(同社提供)

塗布することで、補修効果と長寿命化が図れる。これまで浸透しなかった微細なクラックにも追従し、防水効果を発揮する。高速道路などに採用され、数年経過しても劣化が見られないと好評だ。ぜひ試してほしい」と話している。

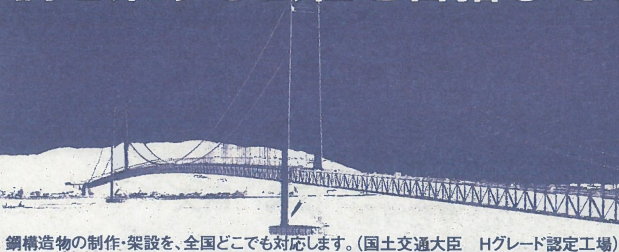
一般社団法人 無機質コーティング協会

シリカゴムコーティング材 セラマックスFT70

「塗るゴム」とも称される「セラマックスFT70」は、従来の補修材とは異なり、密着性に優れた無機有機複合系コーティング材。ゴム効果により微動に追従し、防水・防さび効果を発揮。紫外線遮断率は99.9%以上。耐候性を長期に維持します。

【大阪本社】〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西 1-1-15(ウィル TN ビル 3F) <http://www.serakai.com/>
【お問い合わせ】 cera-and-earth@ceramax.co.jp TEL:06-6647-3312 / FAX:06-6647-3314
【京大桂ベンチャープラザ研究室】〒615-8245 京都市西京区御陵大原 1-39 南館 2107 号室

橋を架ける会社を目指しています



鋼構造物の制作・架設を、全国どこでも対応します。(国土交通大臣 Hグレード認定工場)

営業品目

・建築鉄骨工事 ・耐震補強工事 ・設備・架台工事
・製缶・プラント工事 ・建材工事 ・表面処理

Daishin Techno Steel Daishin

～地域が誇れる会社を目指します。～

代表取締役社長 石田裕之



●宇都宮本社工場：〒321-0401 栃木県宇都宮市上小倉町 2586
TEL：028-678-4636 FAX：028-678-4637
●平出工場：〒321-0901 栃木県宇都宮市平出町 3644
TEL：028-689-9420 FAX：028-689-9410

●下野工場：〒329-0503 栃木県下野市下長田 11-4
TEL：0285-51-0065 FAX：0285-51-0066
●埼玉寄居工場：〒369-1205 埼玉県大里郡寄居町末野 129
TEL：048-598-6526 FAX：048-598-6527

<https://tsdaisin.co.jp/>